



「アマゾン先住民から南研子へ、深い絆と感謝のアート展」

10月21日(金)から開催

ART Is. TOKYO GALLERY (東京・代官山)では
NPO 法人 熱帯森林保護団体 代表 南研子氏が
コロナ禍で企業からの寄付等が止まってしまった熱帯雨林保護活動や先住民族の為に
30年に渡る美術館を作ろうと温めてきた膨大なコレクションを
いまこそ販売して彼らのために還元できたら素敵だと考えております。

展示販売期間 10月21日～12月11日(毎週金土日のみ)



南 研子

NPO 法人 熱帯森林保護団体「Rainforest Foundation Japan」代表
(環境哲学・現代社会思想・文化人類学・アマゾン熱帯雨林文化論)

1970年女子美術大学卒業。大学卒業後、NHKテレビ『ひょっこりひょうたん島』などの制作を担当。その他、舞台芸術やのコンサートのプロデュースも手がける。1989年、英国の歌手スティングがおこなったワールドキャンペーン・ツアー「アマゾンを守ろう」の支援スタッフをつとめ、その縁で、1989年5月に、熱帯森林保護団体 Rainforest Foundation Japan を設立した。以後34回にわたり、毎回数ヶ月、アマゾンのジャングルで先住民と共に生活しながら、悠久の大地アマゾンをめぐる様々な支援活動(森林保全、医療支援、先住民文化記録事業など)を勢力的にすすめている。その画期的で献身的な活動については、朝日新聞、毎日新聞など各種報道機関にて激賞され広く喧伝されてきた。著書に名著『アマゾン、インディオからの伝言』(ほんの木)のほか、大自然と人類への熱いメッセージを綴った『アマゾン、森の聖霊からの声』(ほんの木)がある。

CONTACT

ART Is. 株式会社

TEL. 03-3496-1739 MAIL. info@art-is.net

担当 MICKEY



〈 NPO 法人 熱帯森林保護団体 代表 南研子氏より 開催に向けて 〉

1989年5月にステイニングが「アマゾンを守ろう」をスローガンに16カ国をツアーし、その時同行していたアマゾンの長老ラオーニとの出会いで私のアマゾン支援が始まりました。別れの握手をした時に、行ったこともないアマゾンの川、ヒョウの鳴き声、ジャングルの匂いをラオーニから感じ、この人は無我だから森の精霊や動物、植物、そしてインディオの人たちが森を守る使命を託したのでしょう。

現在ラオーニは100歳に手が届くくらいの年齢になっていますが、ブラジル先住民の象徴として海外にも招かれ、ノーベル平和賞候補に2度もなりました。

そして私はこの出会いから始まり、34回、2000日以上をジャングルで私はどうしたら森が守れるか?をインディオの人たちと暮らし考え、支援活動を続けてきました。

30年以上続けていても、改善されるどころか経済優先で森はドンドン壊され、ヒョウやアリクイたちも棲家を焼かれ死んでいくのを、耐えられない気持ちで見してきました。

それでも諦めたらおしまいだと思い、微力ながら支援活動を続けています。

多くの心優しい人たち、企業の助成金へのプロジェクト申請などの支援金で、

現在は森を火から命懸けで守っているインディオ若者の「消防団事業」と

野生種の蜂が生産する貴重な「養蜂事業」を助けています。

しかし、2020年から始まったコロナ禍で全てが大きく変わり、資金調達も難しくなってきた時、

ART Is. TOKYO GALLERY ふくしまアヤさんとの不思議な出会いがありました。

私が個人的に集めたシンガーインディオの人たちが作った工芸品の数々、メイナク族の椅子たち、

その声に耳を傾けると「私たちが森を守るお手伝いをします」と言っているよう。

この気持ちを受け止めてくれた ART Is. TOKYO GALLERY ふくしまアヤさん、

ミッキーさんとの出会いも偶然ではなかったのです。

今回この工芸品の販売のチャンスを作って下さったアヤさんをはじめとする方々に森の神々、精霊と共に感謝します。

シンガーのジャングルで命を授かった工芸品を購入された方はアマゾンの森と心が繋がります。

お買い上げ頂いたお金はジャングルを火から守り、自然の恵みやヒョウやアリクイ、カピバラなどが

絶滅せずに生きていける支援活動の資金や、現在ラオーニが

心臓のペースメーカー手術をする必要性ができましたので、それに必要な経費等に大切に使用させていただきます。

2021年の1年間で、アマゾンの熱帯林は13,225平方km(東京ドーム28万個分)消滅しました。

この星の酸素を作っているアマゾンの森を守ることは、

全ての生きとし生けるものへの命を繋ぐこととなります。ありがとうございます。

NPO 法人 熱帯森林保護団体 代表 南研子

CONTACT

ART Is. 株式会社

TEL. 03-3496-1739 MAIL. info@art-is.net

担当 MICKEY

〈 感謝のアート作品 〉



CONTACT

ART Is. 株式会社

TEL. 03-3496-1739 MAIL. info@art-is.net

担当 MICKEY



〈 展覧会概要 〉

展覧会名	「アマゾン先住民から南研子へ、深い絆と感謝のアート展」
会 期	2022年10月21日(金) — 12月11日(日) [24日間] ※金土日のみ開催
開館時間	11:00 - 18:00 (入場は17:30まで)
会 場	ART Is. TOKYO GALLERY (東京都渋谷区代官山町3-13 #103)
U R L	www.art-is.net
Instagram	art.is.art.is

諸事情により内容が変更になる場合がございます。

Instagram (@art.is.art.is) で最新の情報をご確認のうえ、ご来場をお願い致します。

ART Is. TOKYO GALLERY

スタイリスト ふくしまアヤが2021年に代官山にオープンした“NO BORDER”をコンセプトにした現代アートギャラリー。受賞歴、出身大学、ハンディキャップの有る無しに関わらず、ふくしまアヤ自身がバリコレ級に魂が震えるアートを展示販売。



CONTACT

ART Is. 株式会社

TEL. 03-3496-1739 MAIL. info@art-is.net

担当 MICKEY